

第 97 回大会 日本組織培養学会研究奨励賞申請と発表について

教育・奨励賞担当理事 中村 和昭

第 97 回大会日本組織培養学会研究奨励賞申請についてご案内いたします。第 97 回大会におきましても、日本組織培養学会研究奨励賞の目的である「組織・細胞培養に関する研究を行う将来性ある本学会所属の研究者の研究を奨励し、本学会の活性化を図る」ため、研究奨励賞の募集を行います。

日本組織培養学会研究奨励賞は以下の申請資格を満たすキャリア形成の初期の学生・研究者を対象としております。申請資格を満たす学生・研究者の皆さまにはその受賞を目指して、第 97 回大会でも積極的に申請していただくことを期待しています。

1. 申請資格

- ・ 研究奨励賞応募時点で本会の会員であること。
- ・ 審査対象大会の大会開催年の 4 月 1 日時点で大学院を修了して 10 年未満の研究者または大学院在籍中の学生であること。
- ・ 第 97 回大会にて発表する奨励賞応募演題の筆頭学術発表者であること。
- ・ 日本組織培養学会奨励賞（研究奨励賞を含む）を未受賞であること。
- ・ 過去に日本組織培養学会奨励賞（研究奨励賞を含む）に応募し受賞とならなかった者が同一演題で再度応募することはできない（異なる演題（過去の演題における研究内容を発展させ別の内容を含む演題を含む）によって再度応募することは妨げない）。

2. 申請方法

申請用紙を大会ホームページよりダウンロードしてご記入ください。申請には、本学会評議員の推薦が必要です。推薦者の捺印や直筆サインは不要ですが、必ず推薦者の承諾を得てください。申請に当たり評議員がご不明な場合はお問い合わせください。申請書類を電子メール添付にて「6.お問い合わせおよび申請書送付先」宛てに送付してください。書類選考の上、研究奨励賞演題としての登録可否を通知いたします。研究奨励賞演題の登録が認められた場合、大会ホームページから演題抄録の登録を行っていただきます。奨励賞演題の登録可否の通知は 5 月中旬を目途に行います。

3. 応募〆切

2025 年 4 月 30 日（水）

※研究奨励賞演題登録が認められる前に抄録登録を行わないようお願いいたします。

4. 発表形式

書類選考通過者には、大会で口頭発表を行っていただきます。今後、第 97 回大会ホームページにて詳細をご案内いたします。

5. 受賞者の皆様へのお願い

研究奨励賞を受賞された場合、以下の学会活動へのご協力をお願いいたします。

- (1) 会員通信へ「受賞の感想」を寄稿する。
- (2) 受賞題名に関連する論文（原著または総説）を本学会機関誌（Tissue Culture Research Communication）に投稿する。

6. 問い合わせおよび申請書送付先

中村 和昭 （E-mail; nakamura-kz@ncchd.go.jp）